

1. 人口

人口予測値は、「芦屋市将来人口推計報告書」を基に設定します。

ただし、現行基本計画は、実績値に住民基本台帳（10月1日）の人口を採用しているのに対し、「芦屋市将来人口推計報告書」においては、国勢調査及び住民基本台帳より算出した推計人口を採用しています。そのため、本計画においては「芦屋市将来人口推計報告書」の推計人口に補正を行った人口を採用値とします。

各年度の人口を以下のとおりです。

項目	第4次芦屋市 総合計画	実績	差	本計画	
実績	H22	93,238	95,493	2,255	95,493
	H23	93,760	96,015	2,255	96,015
	H24	94,358	96,613	2,255	96,613
	H25	94,404	96,659	2,255	96,659
	H26	94,642	96,897	2,255	96,897
	H27	94,851	96,616	1,765	96,616
予測	H28	94,958		1,765	96,723
	H29	95,065		1,765	96,830
	H30	95,172		1,765	96,937
	H31	95,279		1,765	97,044
	H32	95,384		1,765	97,149
	H33	95,517		1,765	97,282
	H34	95,650		1,765	97,415
	H35	95,783		1,765	97,548
	H36	95,916		1,765	97,681
	H37	96,051		1,765	97,816
	H38	95,561		1,765	97,326

※ 実績は住民基本台帳10月1日の人口。

2. ごみ排出量予測

(1) 予測方法

本市のごみ排出量予測は、過去6年間（平成22～27年度）の実績を基に行います。

住民の日常生活活動に伴って排出される生活系ごみ（ただし、粗大ごみ及び集団回収は除く。）については、1人1日当たりの排出量（g/人・日）を基に、一方で住民の日常生活活動とは別に臨時で発生する粗大ごみ、集団回収及び事業系ごみは、年間排出量（t/年）を基に予測します。

予測については、過去6年間の実績に一定の増減が認められる場合は最も近似する回帰式を最小二乗法で求めて行います。

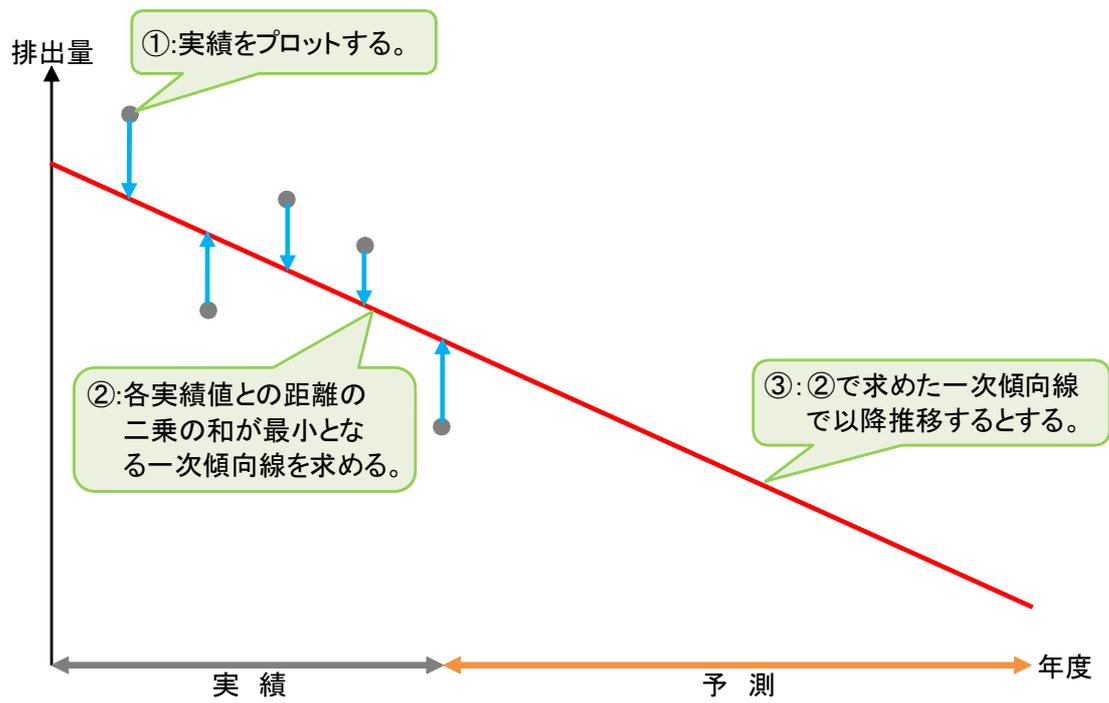
回帰式を求める方法として、次の6ケース（「ごみ処理施設構造指針解説」（厚生省水道環境部監修）に示される6式）について検討します。ただし、実績値の変動が大きく一定の傾向がない場合（相関係数が低い場合）や現実的でない場合には、現況固定（平成27年度の実績値で推移）や平均値により予測値を設定します。

①	一次傾向線	: $y = ax + b$
②	二次傾向線	: $y = ax^2 + bx + c$
③	一次指数曲線	: $y = a \times b^x$
④	べき曲線	: $y = y_0 + a \times x^b$
⑤	対数曲線	: $y = a \times \ln(x) + b$
⑥	ロジスティック曲線	: $y = K / (1 + e^{(a-bx)})$
	x	: 年度（基本年からの経過年数）
	y	: x年度（基本年からx年後）の推計値
	y_0	: 実績初年度の値
	K	: 過去の実績値から求められる飽和値
	a, b, c	: 最小二乗法により求められる定数

（参考）傾向線の種類と概要

種類	概要
一次傾向線	将来の発生量は直線的に増加または減少します。
二次傾向線	上または下に凸の曲線で頂上(底)を超えると増加(減少)傾向が続く。長期間の予測式として採用する時は注意を要します。
一次指数曲線 べき曲線	式の係数により曲線の動きは異なるが、将来の発生量は急増(急減)するか、増加の傾向が徐々に穏やかになります。
対数曲線	将来の発生量の増加(減少)の動きが徐々に緩やかになります。
ロジスティック曲線	最初は緩やかに増加(減少)し、その後急激に増加(減少)します。一定値に(上限または下限)に達すると動きはほぼ横ばいとなります。

例：一次傾向線の場合



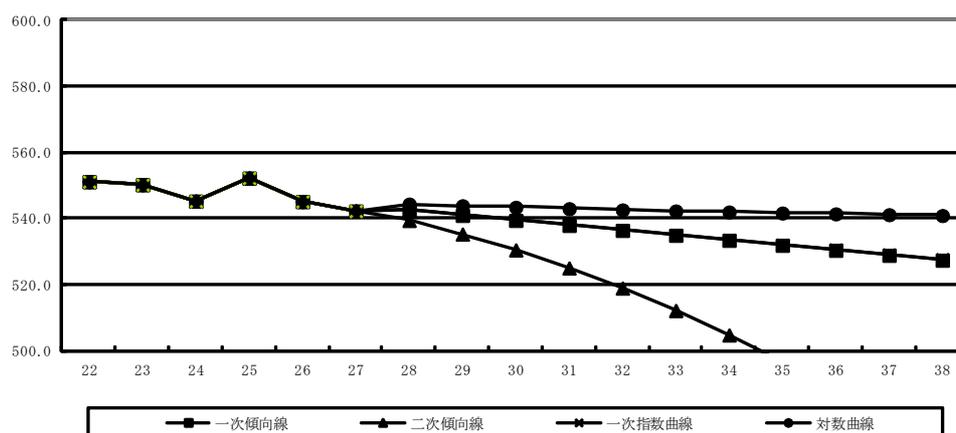
(2) 排出量予測

① 燃やすごみ（生活系）

過去6年間で緩やかな減少傾向を示しているため、相関係数が比較的高く、かつ緩やかな減少傾向を示す一次傾向線を採用します。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	551.2					
23	550.3					
24	545.3					
25	552.3					
26	545.2					
27	542.3					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	542.5	539.4	542.5	-	544.4	-
29	541.0	535.3	541.0	-	543.9	-
30	539.5	530.5	539.5	-	543.5	-
31	538.0	525.0	538.0	-	543.0	-
32	536.5	518.9	536.5	-	542.7	-
33	534.9	512.2	535.1	-	542.3	-
34	533.4	504.7	533.6	-	542.0	-
35	531.9	496.7	532.1	-	541.7	-
36	530.4	487.9	530.6	-	541.5	-
37	528.9	478.5	529.2	-	541.2	-
38	527.4	468.5	527.7	-	541.0	-
採用値	○					
相関係数	0.69985	0.73441	0.69940	-	0.64330	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-1.51	-0.33	586.06	-	-3.91	-
b=	584.73	14.59	1.00	-	552.06	-
c=	-	388.46	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	551.20	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

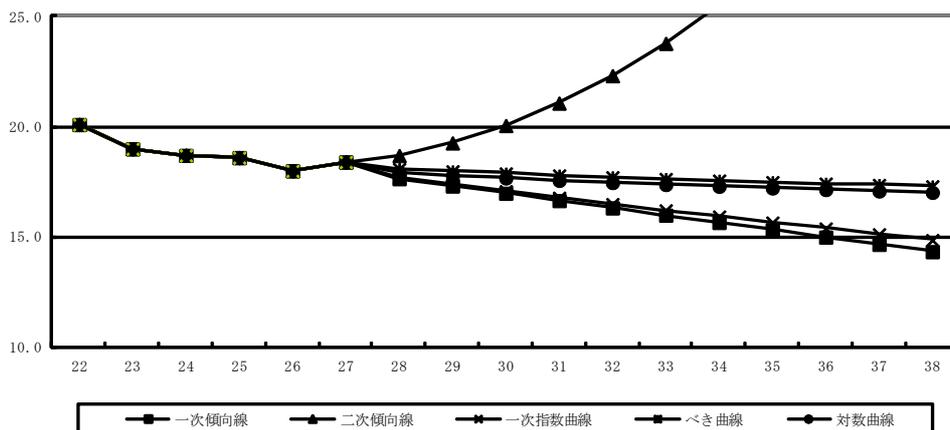


② 燃やさないごみ（生活系）

過去6年間で緩やかな減少傾向を示しているため、相関係数が高く、かつ緩やかな減少傾向を示す対数曲線を採用します。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	20.1					
23	19.0					
24	18.7					
25	18.6					
26	18.0					
27	18.4					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	17.6	18.7	17.7	18.1	17.9	-
29	17.3	19.3	17.4	18.0	17.8	-
30	17.0	20.1	17.1	17.9	17.7	-
31	16.6	21.1	16.8	17.8	17.6	-
32	16.3	22.3	16.5	17.7	17.5	-
33	16.0	23.8	16.2	17.6	17.4	-
34	15.7	25.5	15.9	17.6	17.3	-
35	15.3	27.4	15.6	17.5	17.2	-
36	15.0	29.5	15.4	17.4	17.1	-
37	14.7	31.9	15.1	17.4	17.1	-
38	14.3	34.5	14.9	17.3	17.0	-
採用値						○
相関係数	0.86318	0.96344	0.86855	0.83883	0.94654	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-0.33	0.11	28.78	-1.11	-1.03	-
b=	26.92	-5.84	0.98	0.33	19.93	-
c=	-	94.12	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	20.10	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

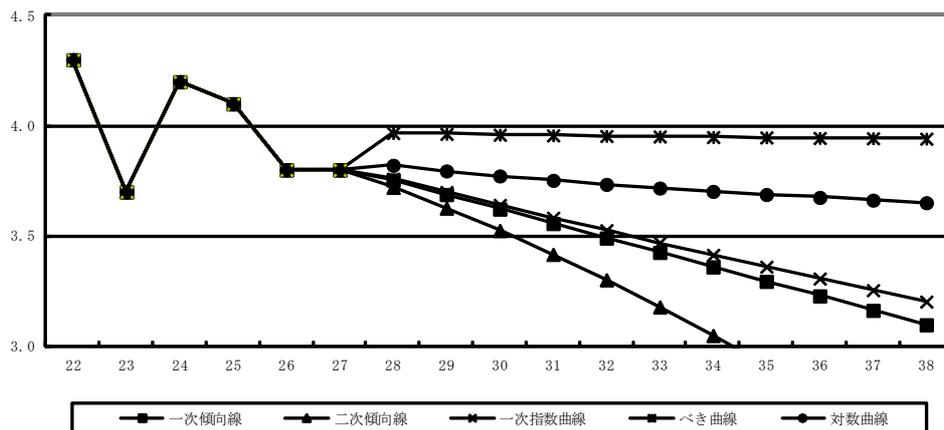


③ 缶（生活系）

過去6年間で増減を繰り返しており一定の傾向が見られないため、今後は平成27年度実績値で一定推移していくものとします。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	4.3					
23	3.7					
24	4.2					
25	4.1					
26	3.8					
27	3.8					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	3.8	3.7	3.8	4.0	3.8	-
29	3.7	3.6	3.7	4.0	3.8	-
30	3.6	3.5	3.6	4.0	3.8	-
31	3.6	3.4	3.6	4.0	3.8	-
32	3.5	3.3	3.5	4.0	3.7	-
33	3.4	3.2	3.5	4.0	3.7	-
34	3.4	3.0	3.4	3.9	3.7	-
35	3.3	2.9	3.4	3.9	3.7	-
36	3.2	2.8	3.3	3.9	3.7	-
37	3.2	2.6	3.3	3.9	3.7	-
38	3.1	2.5	3.2	3.9	3.7	-
採用値						
相関係数	0.49507	0.49663	0.49461	-0.04225	0.51069	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-0.07	0.00	5.89	-0.29	-0.19	-
b=	5.59	0.11	0.98	0.08	4.19	-
c=	-	3.46	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	4.30	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

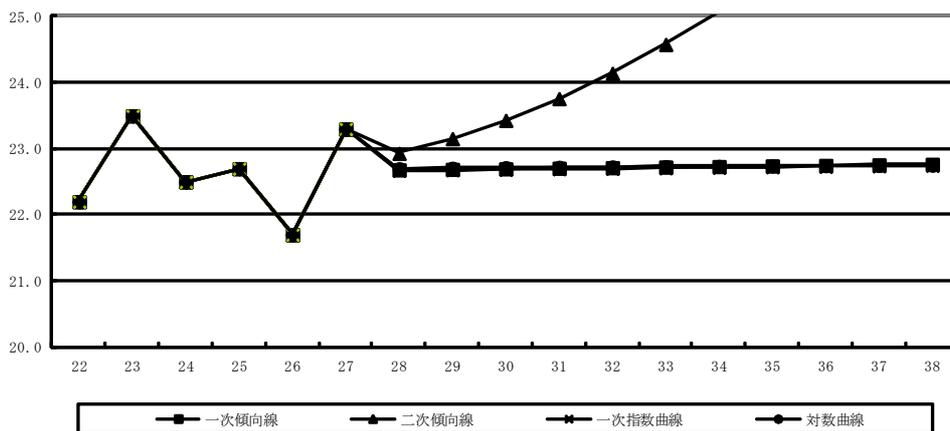


④ ビン（生活系）

過去6年間で増減を繰り返しており一定の傾向が見られないため、今後は平均値で一定推移していくものとします。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	22.2					
23	23.5					
24	22.5					
25	22.7					
26	21.7					
27	23.3					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	22.7	22.9	22.7	-	22.7	-
29	22.7	23.2	22.7	-	22.7	-
30	22.7	23.4	22.7	-	22.7	-
31	22.7	23.8	22.7	-	22.7	-
32	22.7	24.1	22.7	-	22.7	-
33	22.7	24.6	22.7	-	22.7	-
34	22.7	25.1	22.7	-	22.7	-
35	22.7	25.6	22.7	-	22.7	-
36	22.7	26.2	22.7	-	22.7	-
37	22.8	26.9	22.7	-	22.7	-
38	22.8	27.6	22.7	-	22.8	-
採用値						
相関係数	0.02377	0.11108	0.02380	-	0.05789	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	0.01	0.03	22.46	-	0.06	-
b=	22.44	-1.30	1.00	-	22.59	-
c=	-	38.44	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	22.20	-	-
K=	-	-	-	-	-	22.67
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

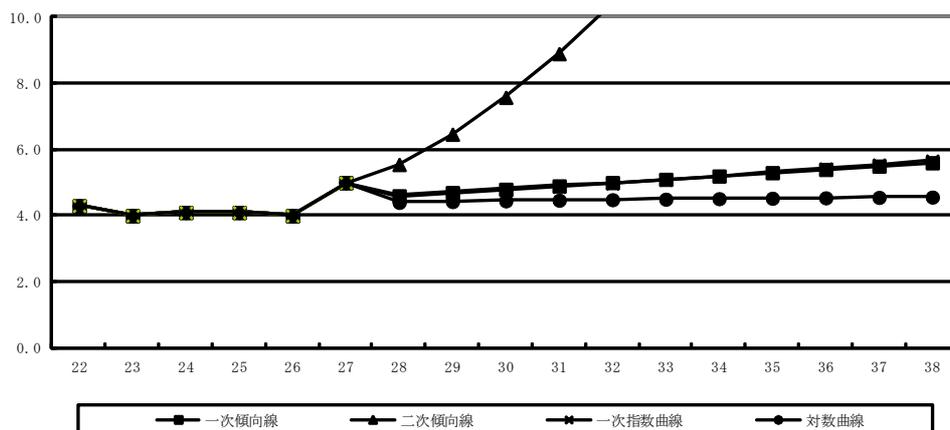


⑤ ペットボトル（生活系）

平成26年度までは一定推移していましたが、平成27年4月より収集頻度を従来の月1回から2回へ変更したことにより回収量が増加したと考えられます。しかし、このまま増加傾向が維持されるとは考えにくいので、今後は平成27年度実績値で一定推移していくものとします。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	4.3					
23	4.0					
24	4.1					
25	4.1					
26	4.0					
27	5.0					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	4.6	5.6	4.6	-	4.4	-
29	4.7	6.5	4.7	-	4.4	-
30	4.8	7.6	4.8	-	4.4	-
31	4.9	8.9	4.9	-	4.5	-
32	5.0	10.4	5.0	-	4.5	-
33	5.1	12.2	5.1	-	4.5	-
34	5.2	14.1	5.2	-	4.5	-
35	5.3	16.2	5.3	-	4.5	-
36	5.4	18.6	5.4	-	4.5	-
37	5.5	21.1	5.5	-	4.6	-
38	5.6	23.9	5.7	-	4.6	-
採用値						
相関係数	0.48795	0.87426	0.49935	-	0.31129	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	0.10	0.10	2.50	-	0.18	-
b=	1.80	-4.89	1.02	-	4.05	-
c=	-	62.60	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	4.30	-	-
K=	-	-	-	-	-	4.15
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

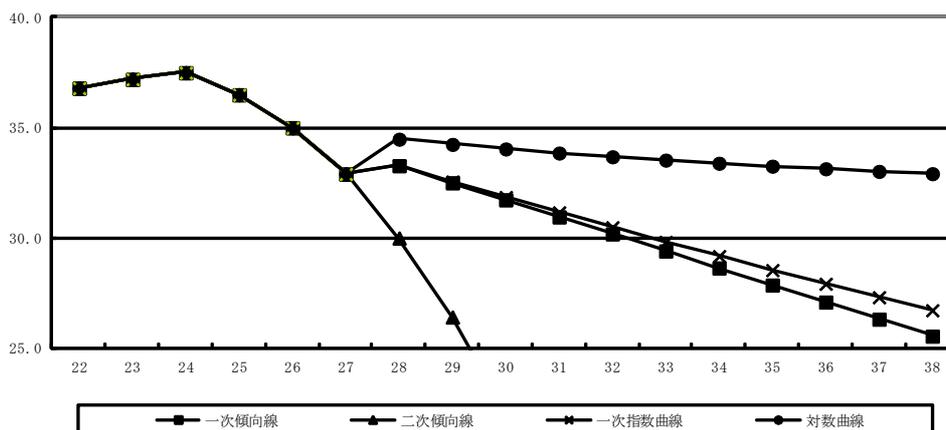


⑥ 紙資源（生活系）

平成24年度以降減少傾向を示しているため、相関係数が高く、かつ減少傾向を示す一次傾向線を採用します。

単位:g/人・日

年度	実績					
22	36.8					
23	37.2					
24	37.5					
25	36.5					
26	35.0					
27	32.9					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	33.3	30.0	33.3	-	34.5	-
29	32.5	26.4	32.6	-	34.2	-
30	31.7	22.1	31.9	-	34.0	-
31	31.0	17.1	31.2	-	33.9	-
32	30.2	11.4	30.5	-	33.7	-
33	29.4	5.0	29.8	-	33.5	-
34	28.6	-2.1	29.2	-	33.4	-
35	27.9	-9.9	28.5	-	33.3	-
36	27.1	-18.4	27.9	-	33.1	-
37	26.3	-27.6	27.3	-	33.0	-
38	25.5	-37.6	26.7	-	32.9	-
採用値	○					
相関係数	0.83112	0.99747	0.82216	-	0.67215	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-0.77	-0.35	61.63	-	-1.77	-
b=	54.95	16.46	0.98	-	37.92	-
c=	-	-155.18	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	36.80	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

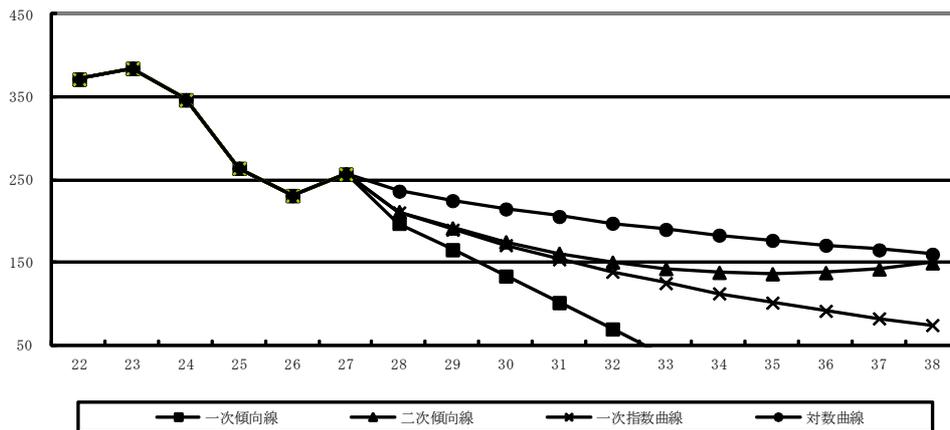


⑧ 粗大ごみ（生活系）

平成 26 年度を境に減少傾向から増加傾向へ転じており，現実的な推移を示す回帰式がないため，今後は平成 27 年度実績で一定推移していくものとします。

単位:t/年

年度	実績					
22	372					
23	385					
24	347					
25	264					
26	231					
27	257					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	197	212	210	-	236	-
29	165	192	190	-	225	-
30	133	175	171	-	215	-
31	101	161	154	-	206	-
32	69	150	139	-	197	-
33	37	143	125	-	190	-
34	5	138	112	-	183	-
35	-27	136	101	-	177	-
36	-59	138	91	-	171	-
37	-91	142	82	-	165	-
38	-123	150	74	-	160	-
採用値						
相関係数	0.90249	0.90466	0.90318	-	0.85930	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-32.00	1.52	3,917.76	-	-86.02	-
b=	1,093.33	-106.38	0.90	-	403.66	-
c=	-	2,000.00	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	372.00	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

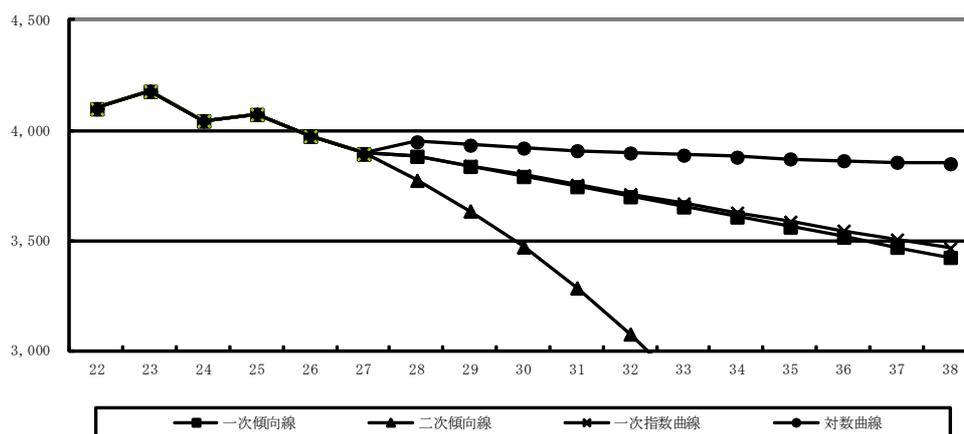


⑨ 集団回収（生活系）

過去6年間で増減を繰り返しながら緩やかな減少傾向を示しているため、相関係数が高く、かつ緩やかな減少傾向を示す一次傾向線を採用します。

単位:t/年

年度	実績					
22	4,099					
23	4,178					
24	4,044					
25	4,073					
26	3,974					
27	3,894					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	3,883	3,774	3,884	-	3,948	-
29	3,837	3,634	3,840	-	3,933	-
30	3,791	3,471	3,797	-	3,920	-
31	3,745	3,285	3,754	-	3,908	-
32	3,699	3,075	3,711	-	3,898	-
33	3,653	2,842	3,669	-	3,888	-
34	3,607	2,586	3,627	-	3,879	-
35	3,561	2,306	3,586	-	3,871	-
36	3,515	2,003	3,545	-	3,863	-
37	3,469	1,676	3,505	-	3,856	-
38	3,423	1,326	3,465	-	3,849	-
採用値	○					
相関係数	0.86628	0.92424	0.86356	-	0.74878	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-45.94	-11.70	5,347.32	-	-112.12	-
b=	5,169.27	527.18	0.99	-	4,166.61	-
c=	-	-1,817.40	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	4,099.00	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

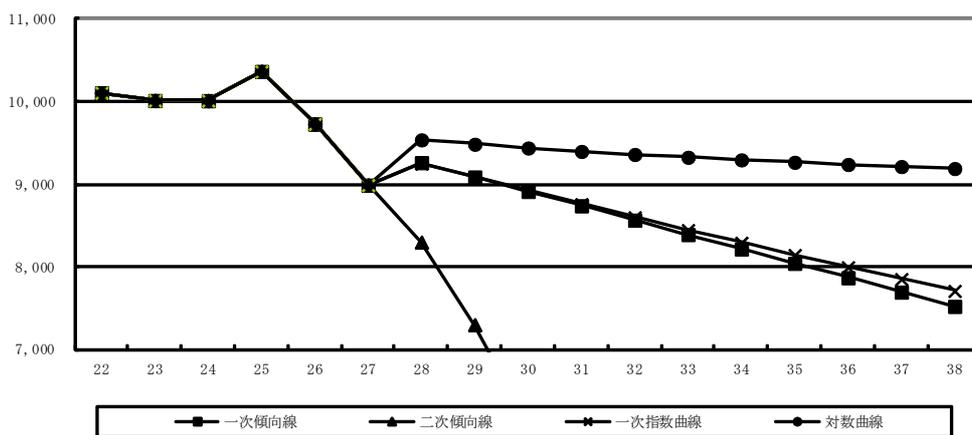


⑩ 燃やすごみ（事業系）

平成 26 年 10 月より持込みごみの予約制を導入したことにより平成 25 年度以降減少傾向にあります。しかし、このまま減少傾向が維持されるとは考えにくいので、今後は平成 27 年度実績値で一定推移していくものとします。

単位:t/年

年度	実績					
22	10,110					
23	10,016					
24	10,015					
25	10,368					
26	9,732					
27	8,991					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	9,263	8,300	9,252	-	9,540	-
29	9,088	7,301	9,085	-	9,487	-
30	8,914	6,096	8,921	-	9,441	-
31	8,740	4,684	8,760	-	9,400	-
32	8,566	3,066	8,602	-	9,363	-
33	8,392	1,242	8,446	-	9,329	-
34	8,218	-788	8,294	-	9,297	-
35	8,044	-3,025	8,144	-	9,268	-
36	7,870	-5,468	7,997	-	9,241	-
37	7,696	-8,117	7,852	-	9,216	-
38	7,521	-10,972	7,710	-	9,192	-
採用値						
相関係数	0.68230	0.90218	0.67442	-	0.54328	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=a\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-174.11	-103.13	15,415.97	-	-391.42	-
b=	14,137.80	4,879.01	0.98	-	10,301.20	-
c=	-	-47,462.20	-	-	-	-
Y_0 =	-	-	-	10,110.00	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t

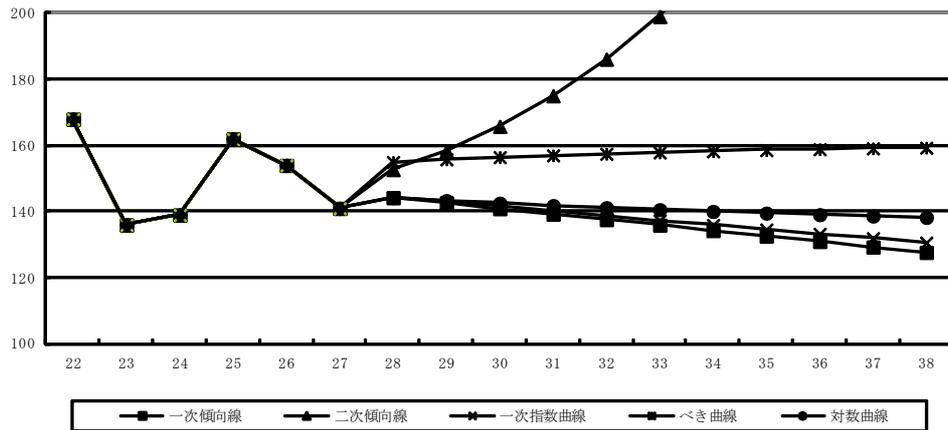


⑪ 燃やさないごみ（事業系）

過去6年間で増減を繰り返しており一定の傾向が見られないため、今後は平成27年度実績で一定推移していくものとします。

単位:t/年

年度	実績					
22	168					
23	136					
24	139					
25	162					
26	154					
27	141					
回帰式	一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	対数曲線	ロジスティック曲線
28	144	153	144	155	144	-
29	143	158	143	156	143	-
30	141	166	142	156	143	-
31	139	175	140	157	142	-
32	138	186	139	158	141	-
33	136	199	137	158	141	-
34	134	214	136	158	140	-
35	133	230	135	159	140	-
36	131	249	133	159	139	-
37	129	269	132	159	139	-
38	128	291	131	159	138	-
採用値						
相関係数	0.23342	0.29932	0.23481	0.52902	0.33727	-
推計式	$Y=aX+b$	$Y=aX^2+bX+c$	$Y=ab^x$	$Y=Y_0+aX^b$	$Y=\ln X+b$	$Y=K/(1+e^{-(a-bX)})$
a=	-1.66	0.91	191.02	-27.45	-6.76	-
b=	190.60	-46.28	0.99	-0.42	157.41	-
c=	-	734.60	-	-	-	-
Y ₀ =	-	-	-	168.00	-	-
K=	-	-	-	-	-	-
X=	t	t	t	0,1,2,...	1,2,3,...	t



(3) 採用式一覧

各項目の原単位，排出量を予測するにあたり採用した回帰式は以下のとおりです。

	ごみ種別	採用式
生活系	燃やすごみ	一次傾向線
	燃やさないごみ	対数曲線
	カン	現況固定
	ビン	平均値
	ペットボトル	現況固定
	紙資源	一次傾向線
	粗大ごみ	現況固定
	集団回収	一次傾向線
事業系	燃やすごみ	現況固定
	燃やさないごみ	現況固定

(4) ごみ排出量予測結果

ごみ排出量予測結果は以下のとおりです。

人口及び年間日数

項目\年度	実績						予測										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
人口(人)	95,493	96,015	96,613	96,659	96,897	96,616	96,723	96,830	96,937	97,044	97,149	97,282	97,415	97,548	97,681	97,816	97,326
年間日数(日/年)	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365

ごみ排出量予測結果

単位:t/年

項目\年度	実績						予測										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
生活系ごみ	26,739	26,978	26,691	26,858	26,403	26,274	26,194	26,099	26,020	25,967	25,793	25,681	25,607	25,558	25,389	25,284	25,073
燃やすごみ	19,211	19,340	19,229	19,486	19,281	19,177	19,152	19,121	19,089	19,109	19,024	18,993	18,966	18,990	18,911	18,883	18,735
燃やさないごみ	699	669	661	656	636	650	632	629	626	625	621	618	615	614	610	611	604
資源ごみ	2,358	2,406	2,410	2,379	2,281	2,296	2,270	2,255	2,257	2,231	2,192	2,160	2,162	2,136	2,096	2,064	2,054
缶	151	131	149	146	136	134	134	134	134	135	135	135	135	136	135	136	135
ビン	774	827	795	801	767	823	812	813	814	817	816	817	818	821	820	821	817
ペットボトル	149	139	144	144	141	177	177	177	177	178	177	178	178	179	178	179	178
紙資源	1,284	1,309	1,322	1,288	1,237	1,162	1,147	1,131	1,132	1,101	1,064	1,030	1,031	1,000	963	928	924
粗大ごみ	372	385	347	264	231	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257
集団回収	4,099	4,178	4,044	4,073	3,974	3,894	3,883	3,837	3,791	3,745	3,699	3,653	3,607	3,561	3,515	3,469	3,423
事業系ごみ	10,278	10,152	10,154	10,530	9,886	9,132											
燃やすごみ	10,110	10,016	10,015	10,368	9,732	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991	8,991
燃やさないごみ	168	136	139	162	154	141	141	141	141	141	141	141	141	141	141	141	141
ごみ排出量	37,017	37,130	36,845	37,388	36,289	35,406	35,326	35,231	35,152	35,099	34,925	34,813	34,739	34,690	34,521	34,416	34,205

1人1日当たりのごみ排出量予測結果

単位:g/人・日

項目\年度	実績						予測										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
生活系ごみ	767.2	767.6	756.8	761.2	746.6	743.1	742.0	738.5	735.4	731.0	727.3	723.2	720.1	715.8	712.1	708.2	705.8
燃やすごみ	551.2	550.3	545.3	552.3	545.2	542.3	542.5	541.0	539.5	538.0	536.5	534.9	533.4	531.9	530.4	528.9	527.4
燃やさないごみ	20.1	19.0	18.7	18.6	18.0	18.4	17.9	17.8	17.7	17.6	17.5	17.4	17.3	17.2	17.1	17.1	17.0
資源ごみ	67.6	68.4	68.3	67.4	64.5	65.0	64.3	63.8	63.8	62.8	61.8	60.8	60.8	59.8	58.8	57.8	57.8
缶	4.3	3.7	4.2	4.1	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
ビン	22.2	23.5	22.5	22.7	21.7	23.3	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
ペットボトル	4.3	4.0	4.1	4.1	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
紙資源	36.8	37.2	37.5	36.5	35.0	32.9	32.5	32.0	32.0	31.0	30.0	29.0	29.0	28.0	27.0	26.0	26.0
粗大ごみ	10.7	11.0	9.8	7.5	6.5	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
集団回収	117.6	118.9	114.7	115.4	112.4	110.1	110.0	108.6	107.1	105.4	104.3	102.9	101.4	99.7	98.6	97.2	96.4
事業系ごみ	294.9	288.9	287.9	298.5	279.6	258.3	258.7	258.4	258.1	257.1	257.6	257.2	256.9	255.7	256.2	255.7	257.1
燃やすごみ	290.1	285.0	284.0	293.9	275.2	254.3	254.7	254.4	254.1	253.1	253.6	253.2	252.9	251.8	252.2	251.8	253.1
燃やさないごみ	4.8	3.9	3.9	4.6	4.4	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0
ごみ排出量	1,062.1	1,056.5	1,044.7	1,059.7	1,026.2	1,001.4	1,000.7	996.9	993.5	988.1	984.9	980.4	977.0	971.5	968.3	963.9	962.9

3. ごみ処理量予測

ごみ処理量は平成 27 年度と同様の処理がなされることを仮定して予測します。

ごみ処理量予測結果は以下のとおりです。

焼却施設処理量予測

単位:t/年

項目\年度	実績						予測											備考
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	
搬入	31,016	30,976	30,844	31,124	30,161	29,347	29,304	29,272	29,238	29,259	29,170	29,139	29,110	29,135	29,052	29,026	28,872	(a): (b)+(c)+(d)
燃やすごみ	29,321	29,356	29,244	29,854	29,013	28,168	28,143	28,112	28,080	28,100	28,015	27,984	27,957	27,981	27,902	27,874	27,726	(b): 燃やすごみ排出量(生活系+事業系)
選別残渣	1,695	1,620	1,600	1,270	1,148	1,179	1,161	1,160	1,158	1,159	1,155	1,155	1,153	1,154	1,150	1,152	1,146	(d): (v)
搬出	5,374	5,233	5,500	5,759	5,228	5,194	5,186	5,181	5,175	5,178	5,163	5,157	5,152	5,156	5,142	5,137	5,110	(e): (f)
焼却灰・バグ灰	5,374	5,233	5,500	5,759	5,228	5,194	5,186	5,181	5,175	5,178	5,163	5,157	5,152	5,156	5,142	5,137	5,110	(f): (a)× 17.7%

資源化施設処理量予測

単位:t/年

項目\年度	実績						予測											備考
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	
搬入	3,597	3,596	3,557	3,461	3,302	3,344	3,300	3,282	3,281	3,254	3,211	3,176	3,175	3,148	3,104	3,073	3,056	(g): (h)+(i)+(n)
燃やさないごみ	867	805	800	818	790	791	773	770	767	766	762	759	756	755	751	752	745	(h): 燃やさないごみ排出量(生活系+事業系)
資源ごみ	2,358	2,406	2,410	2,379	2,281	2,296	2,270	2,255	2,257	2,231	2,192	2,160	2,162	2,136	2,096	2,064	2,054	(i): (j)+(k)+(l)+(m)+(n)
缶	151	131	149	146	136	134	134	134	134	135	135	135	135	136	135	136	135	(j): カン排出量
ビン	774	827	795	801	767	823	812	813	814	817	816	817	818	821	820	821	817	(k): ビン排出量
ペットボトル	149	139	144	144	141	177	177	177	177	178	177	178	178	179	178	179	178	(l): ペットボトル排出量
紙資源	1,284	1,309	1,322	1,288	1,237	1,162	1,147	1,131	1,132	1,101	1,064	1,030	1,031	1,000	963	928	924	(m): 紙資源排出量
粗大ごみ	372	385	347	264	231	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	(n): 粗大ごみ排出量
搬出	3,597	3,596	3,557	3,461	3,302	3,344	3,300	3,282	3,281	3,254	3,211	3,176	3,175	3,148	3,104	3,073	3,056	(o): (p)+(v)
資源物	1,902	1,976	1,957	2,191	2,154	2,165	2,139	2,122	2,123	2,095	2,056	2,021	2,022	1,994	1,954	1,921	1,910	(p): (q)+(r)+(s)+(t)+(u)
缶	113	109	113	137	136	133	133	133	133	134	134	134	134	135	134	135	134	(q): (j)× 99.3%
ビン	377	411	272	365	395	392	387	387	388	389	389	389	390	391	391	391	389	(r): (k)× 47.6%
ペットボトル	72	91	102	127	136	142	142	142	142	143	142	143	143	144	143	144	143	(s): (l)× 80.2%
紙資源	1,284	1,309	1,322	1,288	1,237	1,227	1,211	1,194	1,195	1,164	1,127	1,092	1,093	1,062	1,025	990	985	(t): (m)+(h)× 8.2%
金属類	56	56	148	274	250	271	266	266	265	265	264	263	262	262	261	261	259	(u): ((h)+(n))× 25.9%
選別残渣	1,695	1,620	1,600	1,270	1,148	1,179	1,161	1,160	1,158	1,159	1,155	1,155	1,153	1,154	1,150	1,152	1,146	(v): (g)-(p)

リサイクル率

単位:t/年

項目\年度	実績						予測										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
処理量	37,017	37,130	36,845	37,388	36,289	35,406	35,326	35,231	35,152	35,099	34,925	34,813	34,739	34,690	34,521	34,416	34,205
資源化量	6,001	6,154	6,001	6,264	6,128	6,059	6,022	5,959	5,914	5,840	5,755	5,674	5,629	5,555	5,469	5,390	5,333
資源物	1,902	1,976	1,957	2,191	2,154	2,165	2,139	2,122	2,123	2,095	2,056	2,021	2,022	1,994	1,954	1,921	1,910
集団回収	4,099	4,178	4,044	4,073	3,974	3,894	3,883	3,837	3,791	3,745	3,699	3,653	3,607	3,561	3,515	3,469	3,423
リサイクル率(%)	16.2%	16.6%	16.3%	16.8%	16.9%	17.1%	17.0%	16.9%	16.8%	16.6%	16.5%	16.3%	16.2%	16.0%	15.8%	15.7%	15.6%

※ 処理量には集団回収を含む。

最終処分量予測

単位:t/年

項目\年度	実績						予測										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
最終処分量	5,374	5,233	5,500	5,759	5,228	5,194	5,186	5,181	5,175	5,178	5,163	5,157	5,152	5,156	5,142	5,137	5,110